

第10回埼玉県ディスコン・オープン大会の結果報告

開催日時：平成29年10月29日（日）10:00～16:00

開催場所：上尾スポーツ総合センター アリーナ

参加チーム：32チーム（1チーム3名編成）

参加人数：競技者99名、スタッフ11名、合計110名

競技方法：コート8面（5m×10m）を使用し、1チーム合計6試合を行いました。

1試合13分間の時間制で7点先取。試合結果は勝点制で勝ち3点、引分けは1点、負けは0点とし、6試合合計で勝点と同じ場合は得点の多い順、勝点・得点も同じ場合は失点の少ない順で順位を競いました。

大会趣旨：①この大会は第30回埼玉県民総合体育大会の一部として位置づけられ、埼玉県知事の表彰状が県から交付されました。また、埼玉県レクリエーション協会から補助金交付も受けました。

②埼玉県ディスコン協会は平成19年10月1日に創設されました。今大会は10周年記念大会として開催され、参加者全員に10周年記念品の名入りボールペンが配布されました。

③オープン大会として埼玉県外からも参加を募りました。

参加チーム：今回の大会は、さいたま支部8チーム、川口支部2チーム、所沢支部5チーム横瀬支部4チーム、長瀬支部5チームに加え、狭山市と川越市（初参加）から各1チーム、以上県内チームは合計26チーム。県外から6チーム（東京から練馬2チーム、世田谷2チーム、富山1チーム、関西1チーム）合計32チームが参加し、開会式で各チームが紹介されました。

大会概要：開会式は松本事務局長の司会により、塩野谷副会長の開会宣言で始まり、山田会長から上記の大会趣旨が説明され、大会役員と参加チームの紹介がありました。



前回優勝の横瀬支部Aチームから優勝杯が返還され、横瀬支部村上尚之選手から力強い選手宣誓がありました。

磯副会長から競技方法について、今大会は埼玉県ディスコン協会のルールを採用し、主審は埼玉県インストラクター会員のみが行う等の説明があり、準備体操の後、各コートに分かれて練習を行い競技に入りました。

今大会では、各コートに担当スタッフが配置され、インストラクターがいないチームが審判に当たった場合は、担当スタッフが主審を行う体制としました。

午前中に6試合、昼食休憩を挟んで午後にも6試合を行いました。試合結果は都度スクリーンに表示され、各チームは自チームの位置を確認しながら試合に臨みました。

各コートで熱戦が繰り広げられ、ナイス投球やファインプレーに対して歓声と拍手が起こり、チーム同士や地域間の交流も大いに深められました。

入賞結果：優勝　さいたま支部Tチーム（6戦全勝。総得点44点）
準優勝　さいたま支部Dチーム（6戦全勝。総得点41点）
第3位　長瀬支部Cチーム（5勝1敗）

以上3チームには上記の表彰状と賞品が授与されました。



優勝チーム 左から鷹巣さん、池沢さん、中川さん

今大会は、さいたま支部がワンツーフイニッシュを遂げたことに加え、参加8チームのうち、5チームが10位以内に入る大活躍を見せました。昨年まで4連覇を続けてきた横瀬支部は、参加4チームが全て10位以内に入る実力を発揮しましたが、健闘むなしく最上位が4位に終わりました。

賞品授与：上位3チームの他に5位、10位、15位、20位、25位、30位の飛び賞とブービー賞が授与されました。

また、本大会の共催団体NPO法人ときめきライフ埼玉から、初参加の川越チームに対して特別賞も授与されました。

最後に、10周年記念賞の当選番号が発表され、10名の方に賞品が当たりました。

閉会宣言：審判長を務めた町田副会長から、来年の大会での再会を約束して閉会が宣言されました。

下の写真は閉会式終了後の集合写真です。



なお、大会前夜には上尾駅近くの居酒屋「目利きの銀次」で懇親会が開催され、ディスコン談義に花が咲きました。(出席者は、関西3名、富山1名、地元埼玉7名の合計11名)

(山田記)